



キリン食生活文化研究所

2017年11月7日
レポート vol.69

～あなたのくらしのアンケート～ 近所とのつながり

サマリー

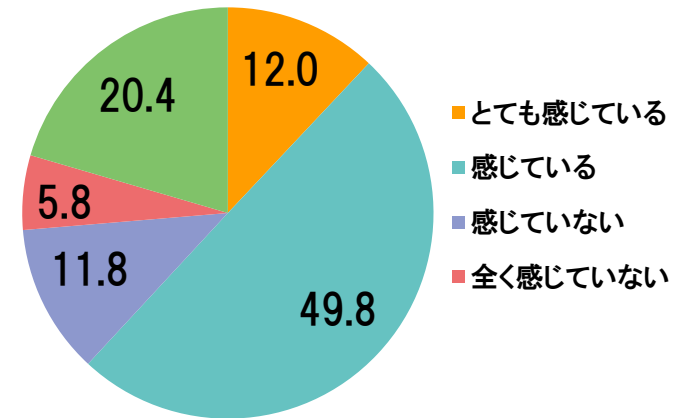
現在住んでいる場所の「近所」に居心地の良さや愛着を感じていますか？

キリン食生活文化研究所は、「近所とのつながり」について調査を Q. 現在住んでいる「近所」に愛着を感じていますか？ 実施(2017年4月11日～4月18日、全国、ウェブ調査)、男女20～69歳 計17,504名の方の回答をまとめました。

現在住んでいる場所の近所に居心地の良さや愛着を、「とても感じている」、「感じている」方は、あわせて6割強でした。近所と呼べる場所は、「同じ町内会や自治体」が49%で、年齢が上がるほど自分が現在住んでいる地域コミュニティへの意識が高くなっていく傾向がみられました。また、年齢を重ねるごとに、住んでいる場所の近所にじわじわと居心地や愛着の良さを感じていく人が多いようです。

その一方で、近所との関係が「全くない」「浅い」と答えた方でも、約4割の方が今の近所と一定の距離感を保つことで居心地の良さを感じています。

近所に対して意識しておこなっていることでは、76%の人が「声を出しての挨拶」と回答し、自由回答でもちょっとした気遣いや交流などのゆるいつながりが、いざという時のセーフティーネットになっていて安心できるという意見が多く見られました。近所との関係が深い人は、町内会イベントや葬儀の参列、おすそ分けなどで地域との交流も盛んなようですが、反面その深すぎる関係が、プライベートの境界線がなく煩わしいと感じる人もいます。あなたの近所との関係はいかがでしょうか？



- とても感じている
- 感じている
- 感じていない
- 全く感じていない

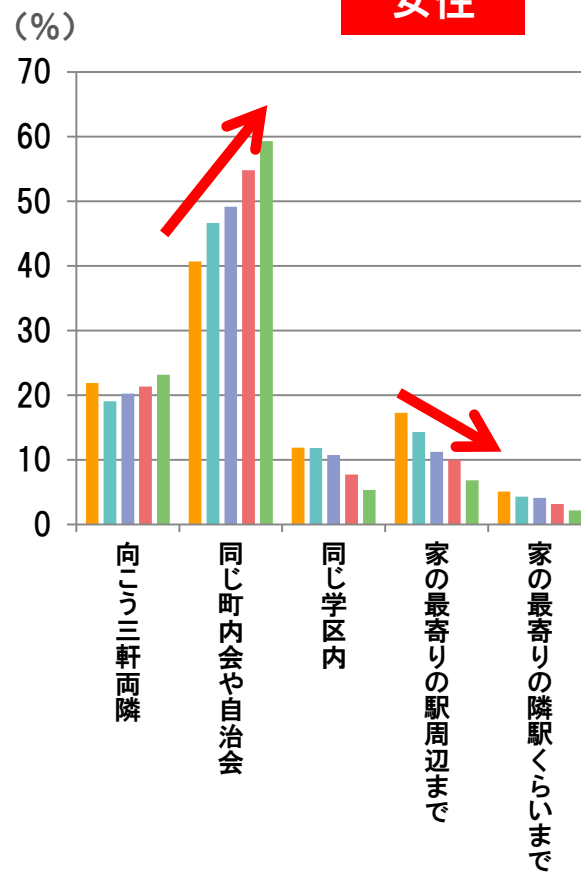
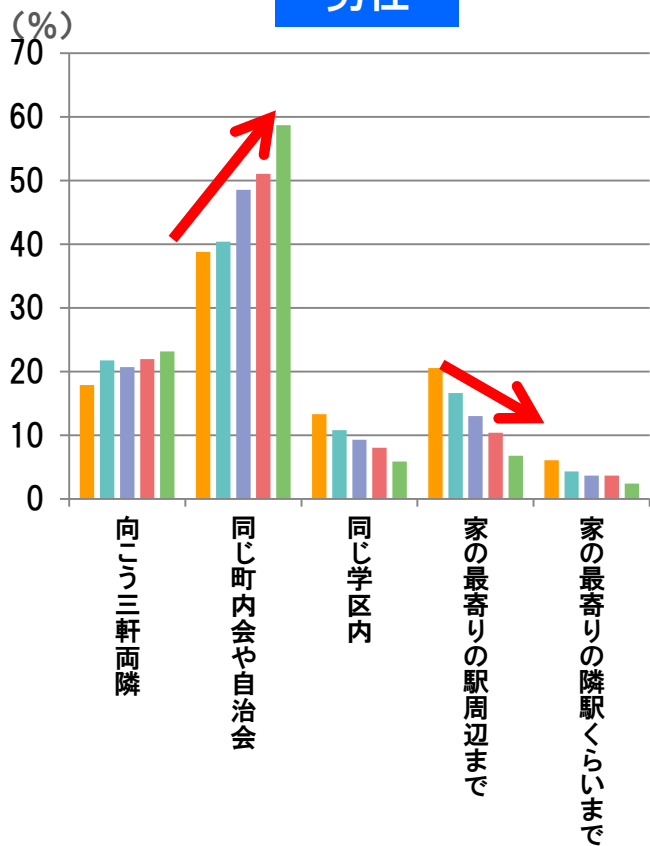
Q.どのぐらいの範囲を自分の近所だと感じていますか？（性・年代別）

近所と感じる範囲は、「同じ町内会や自治会」がトップで、次いで「向こう三軒両隣」と答えた方が多い。年齢が上がるほど「同じ町内会や自治会」の比率が高くなり、「家の最寄りの駅周辺まで」が減少。その土地に長く住んだり、年齢を重ねるごとに、町内会や自治会活動を通じた顔見知りが増えて「近所」の範囲が定まっていく傾向が見られる。

近所だと感じる範囲

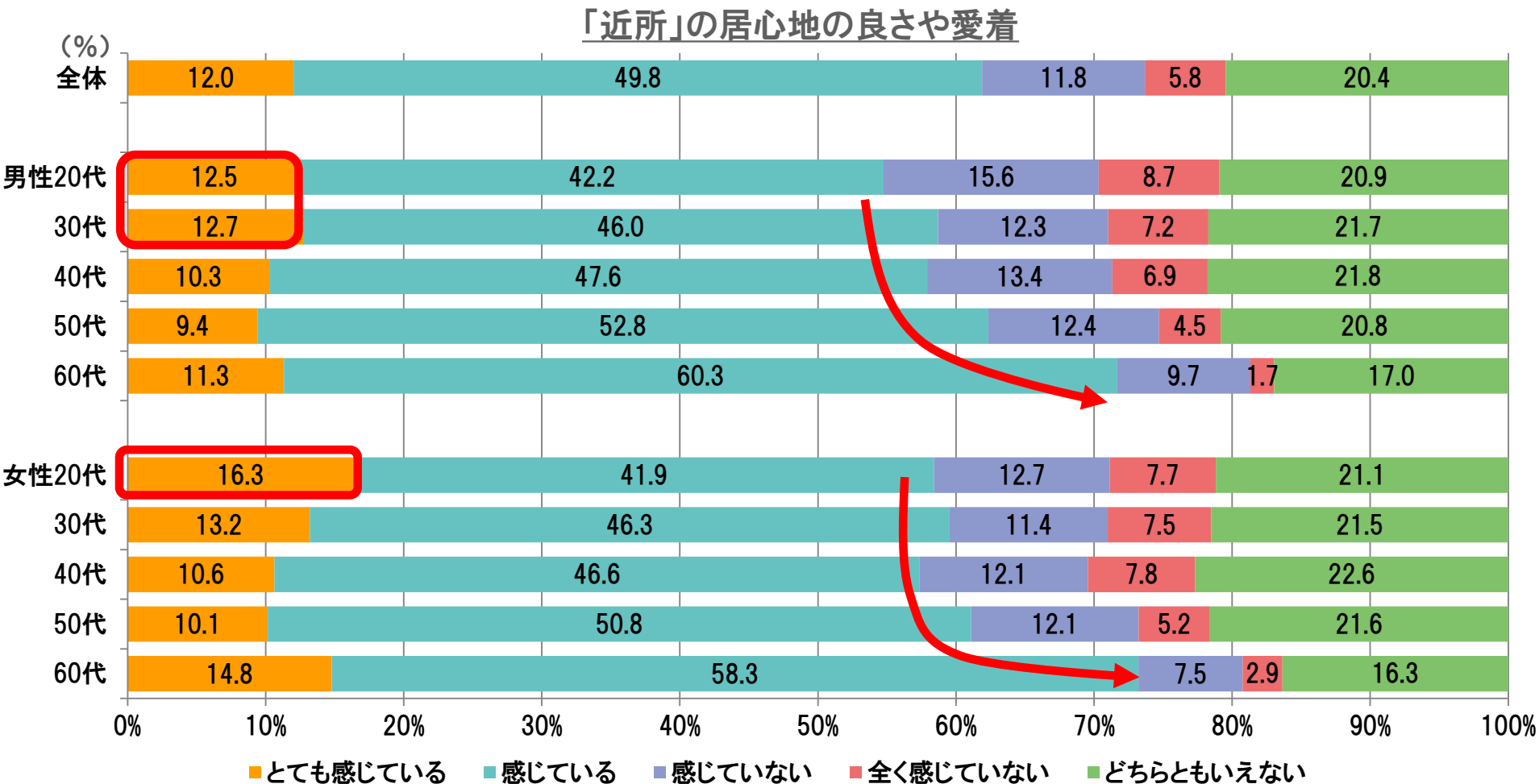
男性

女性



Q.「近所」に居心地の良さや愛着を感じていますか？（性年代別）

近所への居心地の良さや愛着は、男性20代～30代、女性20代で「とても感じている」と回答した人の比率が高い。全体的には、年齢を重ねるごとに、住んでいる場所の近所にじわじわと居心地や愛着の良さを感じる比率が高くなり、60代でその傾向が一段と強くなる。



Q.近所の人や場所との関わりの中でよかったことは？（自由回答）

近所の人や場所との関わりで良かったことや嬉しかったことを、「現在住んでいる場所の近所にとっても愛着を感じていると答えた比率が高い20代男女」に絞って自由回答を抽出した。近所の方とのあたたかい挨拶や、困った時に助けてくれた思い出、自分を頼りにされたり、皆で一緒に助け合ったりしたエピソードが多く見られた。

近所の人や場所との関わりで良かったこと（20代:とても愛着を感じている）

挨拶をすると笑顔で返してくれたこと
(20代男性)

あたたかい挨拶

出かける時は、**いってらっしゃい**と言ってくれるし、帰ってきたら、**おかえり**と言ってもらえること。(20代女性)

子どもの体調不良で救急車を呼んだ時に、**深夜にもかかわらず、外に出てきてくれた。**
(20代男性)

子どもを連れて歩いていると誰かしらに必ず**声をかけてもらえる**。安心感があって**子育て**して**いて孤独感を感じない**。(20代女性)

家族の葬儀で、**右往左往していた際に近所**の人が**手伝ってくれたこと** (20代男性)

困った時のサポート

子供の幼稚園の**お迎え**などを近所の人がお手伝いしてくれるところ。(20代女性)

家庭菜園で創った、野菜を近所にくばっている。感謝されて嬉しく、**毎年楽しみにしている方が多くリクエストも有る。** (20代男性)

雨で傘がなかった時に走って家まで帰っていたら、近所のおばちゃんが**傘を貸してくれた**。(20代女性)

子供と遊べる。野球を教えたりして**頼りにされる**。(20代男性)

頼りにされる助け合う

ピザ屋さんが、雪の日、凍結でバイクで転んだ時、**近所の人みんなで助けた**。(20代女性)

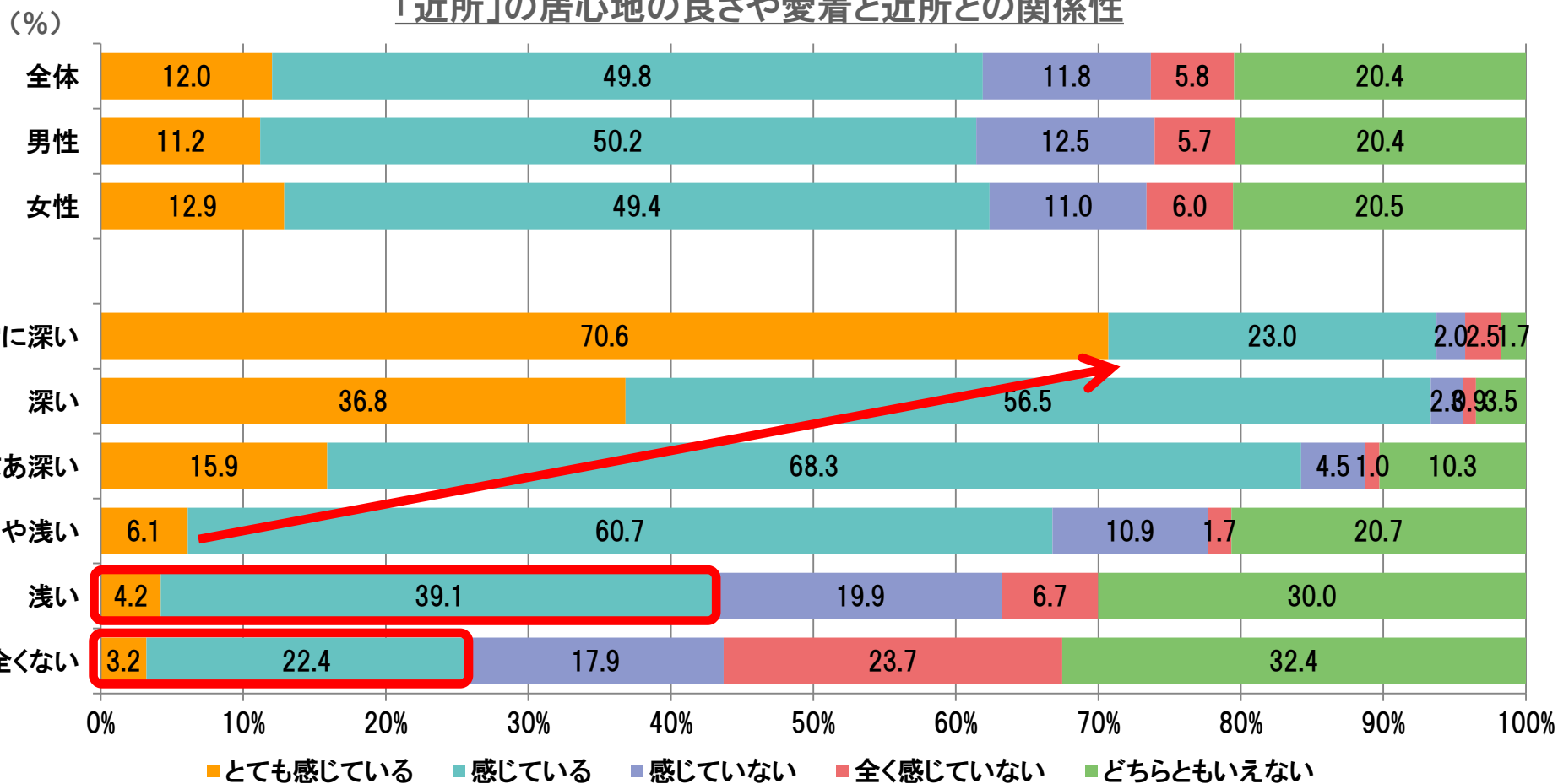
夏祭りで手伝った時、「若い人は力があるし身長が高いから助かる」と言われて**感謝され「やりがい」を感じた**。(20代男性)

大雪の時に近所の人**みんなで道路など雪掻きした**とき。(20代女性)

Q.「近所」に居心地の良さや愛着を感じていますか？（近所との関係性別）

住んでいる場所の居心地の良さや愛着を、近所とのつながり別に見ると、住んでいる場所の居心地の良さや愛着は、男女で差がなく、近所とのつながりの深さとの相関がみられる。近所との関係が「全くない」人の25%、「浅い」と答えた人の43%も、居心地の良さや愛着を感じている。近所との程よい距離感に居心地の良さを感じているようだ。

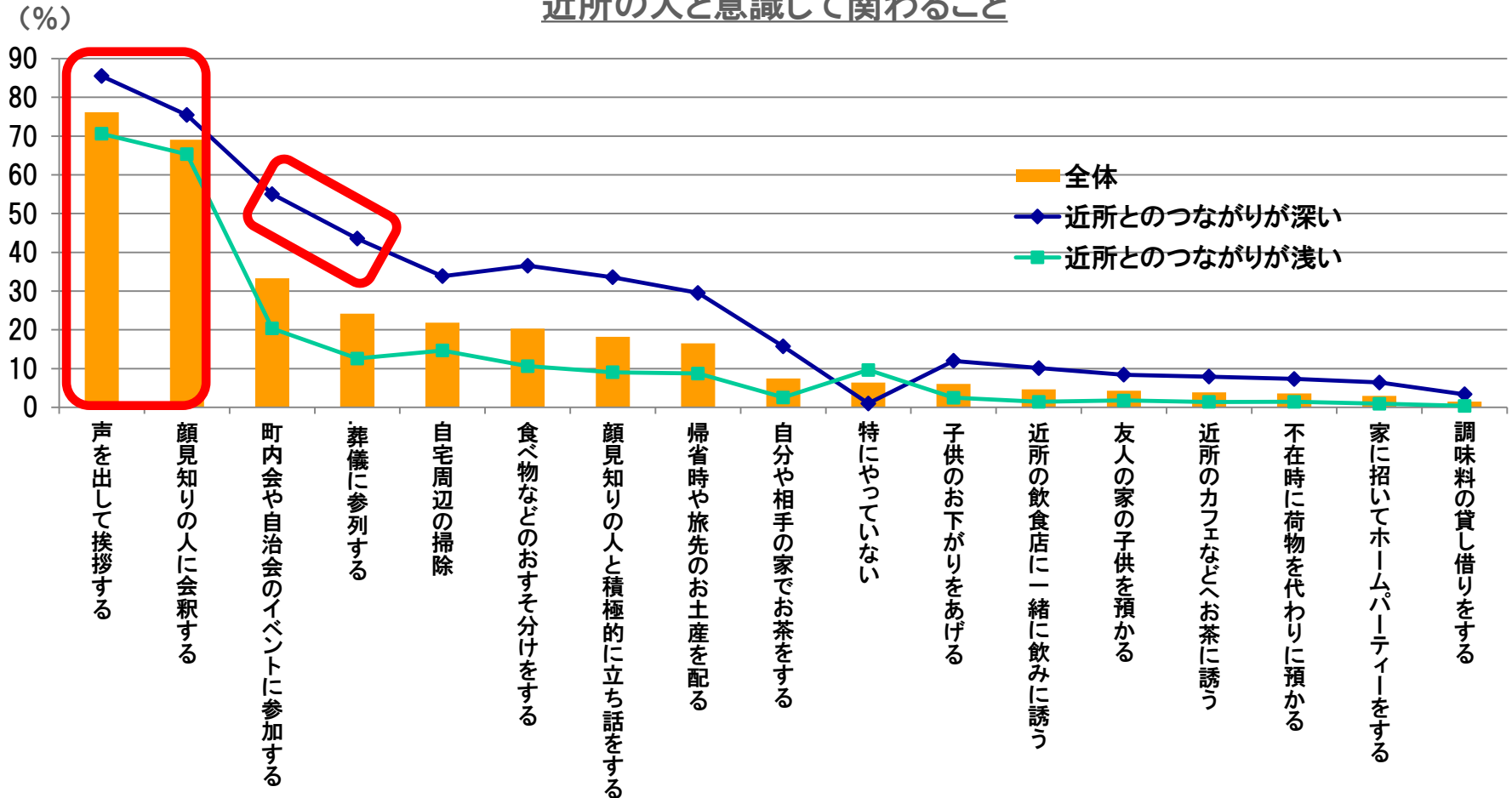
「近所」の居心地の良さや愛着と近所との関係性



Q. 「近所」の人との関わり方で意識しておこなっていることは何ですか？

近所の人との関わり方で意識しておこなっていることは、全体では「声を出して挨拶する」が76%と最も高く、「顔見知りの人に会釈する」が69%と、近所との関係が深くない人も、すれ違った際の挨拶だけは大切にしている。近所との関係が深い人は、町内会イベントや葬儀の参列、おすそ分けなど地域との交流も大切にしている。

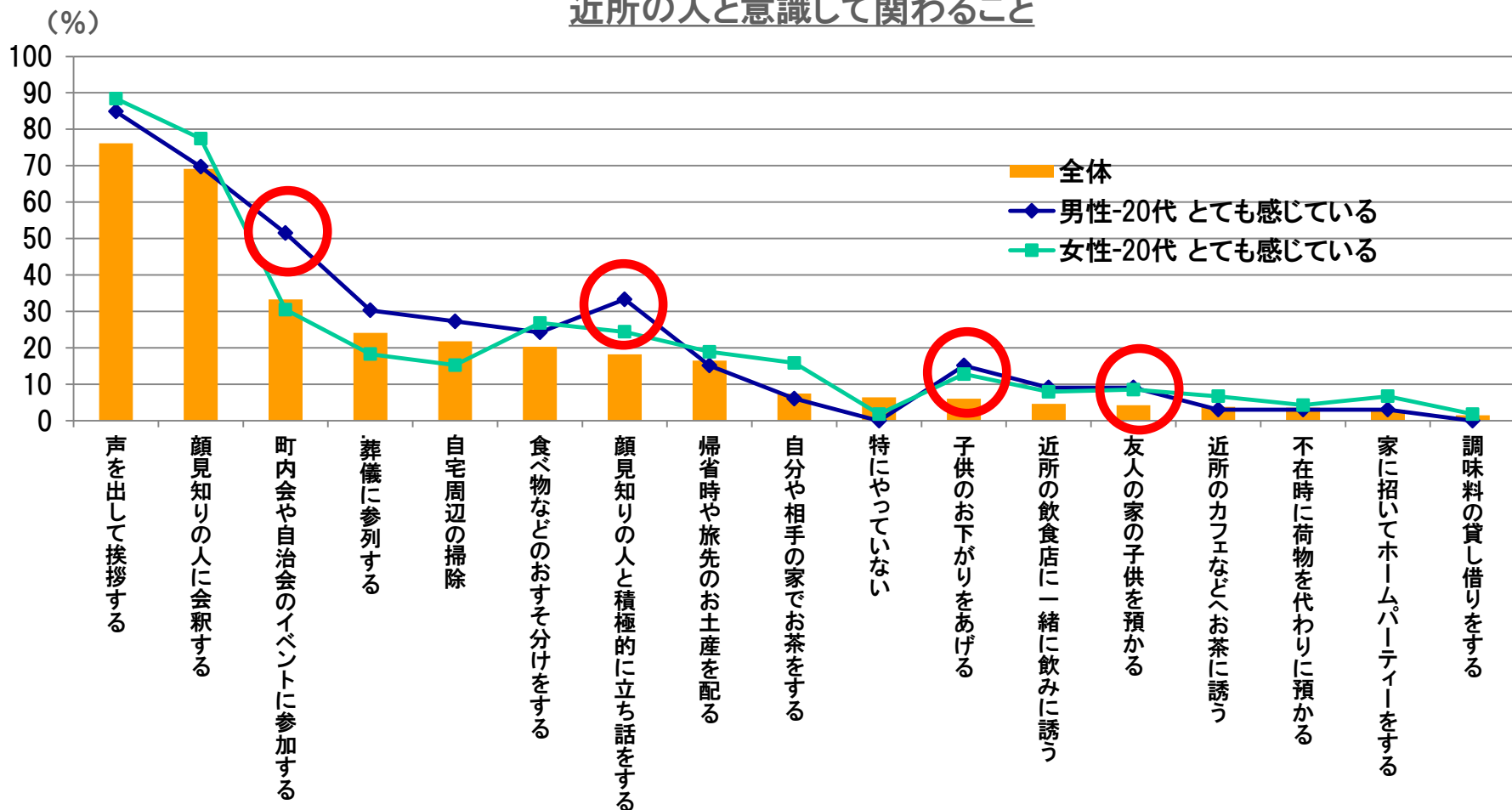
近所の人と意識して関わること



Q.「近所」の人との関わり方で意識しておこなっていることは何ですか？

「現在住んでいる場所の近所にとっても愛着を感じていると答えた比率が高い20代男女」に絞って、意識しておこなっていることをみると、男性は町内会のイベントには積極的に参加している人や積極的に顔見知りや立ち話をする人が多い。また、子供を介した助け合いも意識的におこなうことで居心地の良さを感じているのもこの年代の特徴。

近所の人と意識して関わること



Q.近所の人や場所との関わりの中でよかったことは？（自由回答）

近所とのつながりが浅いが、現在住んでいる場所の近所に愛着を感じている人に絞って、近所の人や場所との関わりで良かったことや嬉しかったことの自由回答を見ると、ちょっとした人との交流をすることで、いざという時のセーフティネットや安心して生活できる環境を整えているようにも感じる。

近所の人や場所との関わりで良かったこと（つながりは浅いが愛着を感じている人）

挨拶をしたらちゃんと返してくれる。

（20代男性）

ちょっとした挨拶

挨拶をし合う事が幸せだなと思います。無言より、良い関係が築ける。（20代女性）

深くは関わらないが挨拶ができるのは気持ちがいい。

（30代男性）

向かいのお母さんが、大きな声で雨が降ってきた事を教えてくれた。今の時代珍しいなと思ったが、嬉しかった。（20代女性）

エレベータを止めて待っていてくれたこと。

（30代男性）

ちょっとした気遣い

雪が積もって車がはまってしまったとき同じアパートの人が声をかけてくれ、助けてくれたこと。（40代女性）

あいさつ程度の仲なのに雪が降ったときの雪かきを自分のところまでやってくれていた。

（20代男性）

出合った老人と介護の話になって、お互いの事情を交換してから、合うたびに色々な話をする機会が増えた。

（60代男性）

ちょっとした交流

初めて知らない街に来たが、娘や私に色々声をかけてくれる方が多く、温かい方が多いと感じ、私から挨拶をするようになりました。（30代女性）

子供たちが増えたり成長する姿を見ることが出来る事。赤ちゃんがいつの間にか大きくなって、その子がおはようございますと声をかけてくれて微笑ましい。

（40代男性）

お隣のお父さんが、おりたたみ自転車のなおしかたがわからなくて困っていたら、なおしてくれました。（30代女性）

良い距離感でお互いの生活環境を保持しつつ、必要に応じ、交流をしています。子供の防犯対策で安心です。

（30代男性）

程よい距離感で防犯予防

つながりの希薄な都会暮らしだが、挨拶していると顔なじみになって行く。馴染みがあれば防犯対策になる。（50代女性）

Q.近所の人や場所との関わりの中での不満や不安は？（自由回答）

近所とのつながりが深く、愛着や居場所をととても感じているという人に、近所との関わりの中での不満や不安を自由回答で聞いたところ、近所との深すぎる関係が、プライベートの境界線を侵食していることへの不満が多く見られた。また、近隣が高齢化することに対して、周囲への関わり方やセーフティーネット自体を不安視する声も見られる。

近所の人や場所との関わりでの不安や不満（近所とのつながり深い:とても愛着を感じている）

みんな仲良しすぎて**他人の情報がすぐに回ってしまう**ところ。(20代男性)

言っていないのに皆が知っている

筒抜けなところ。思春期に知らない人達から「生理はじまったんだって。おめでとう」と言われて本当に嫌になった。(20代女性)

良いこと悪いことに限らず、**次の日にはみなさんが知っている**こと。(30代男性)

必要な付き合いが多い

結婚や妊娠など、お世話になっている方に**報告する前に噂がたって**、何で言わなかったのかと怒られたりする。(30代女性)

近所づきあいが多すぎて**葬儀などに参列する機会が多い**。(20代男性)

30軒あるので**お悔やみが大変**。(40代女性)

悪気はないと思うが、**生活を詮索されているところ**。(不在後に合うと、旅行に行っていたのと尋ねられるとか)。(50代男性)

境界線がない干渉される

昨日の夕飯の内容や主人のことなど。あと結婚歴が長いのに子供がないので、**よく子供のことを聞かれて困ります**。(30代女性)

あなたいつ結婚するの？としつこく聞かれること。(40代男性)

地域のお付き合いがよいと思う反面、内容によっては**煩わしく感じる**。(50代男性)

高齢者化する近隣への不安

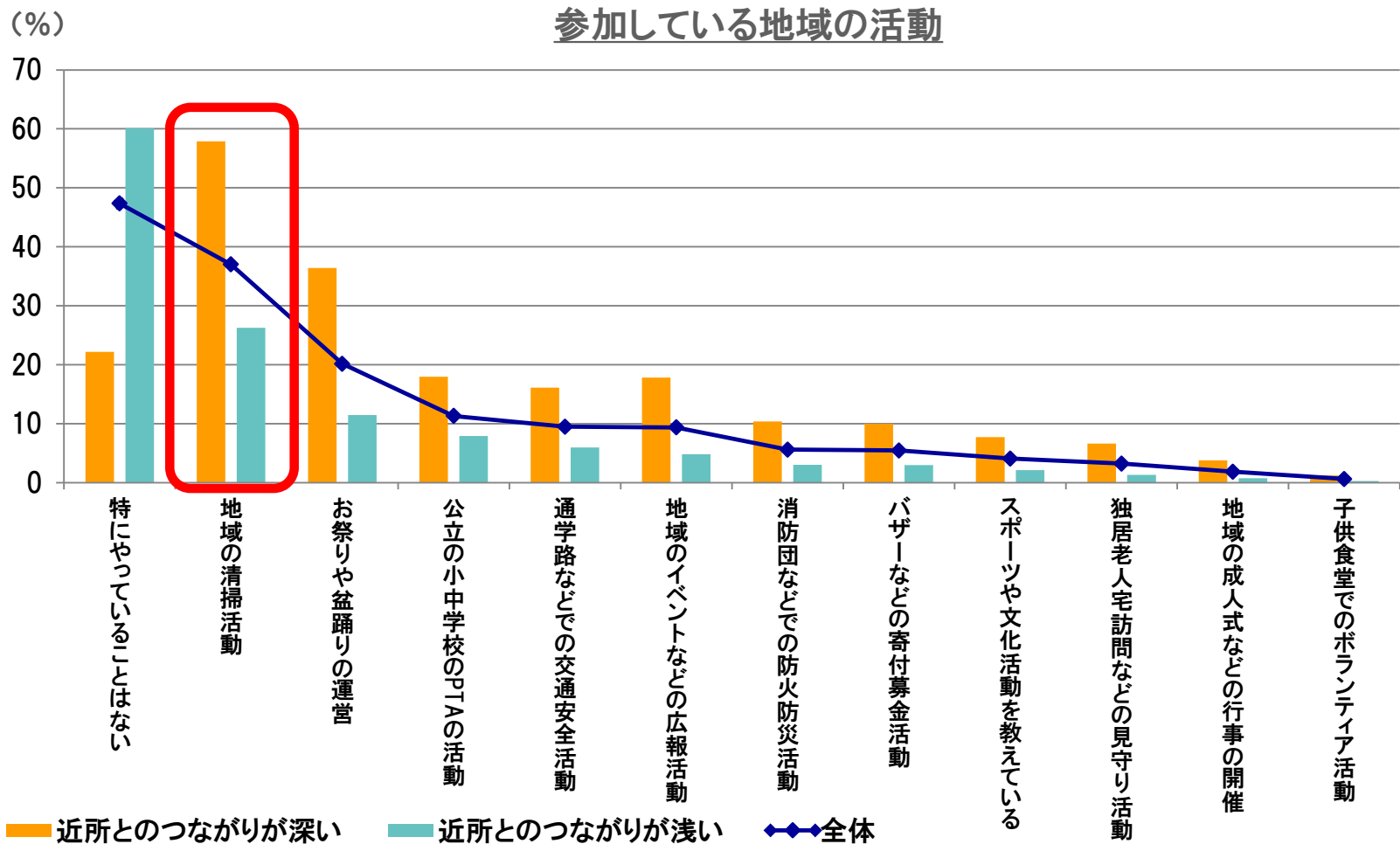
若者が少なくなったところが少し不安かなと思います。(60代女性)

入居時は30代の家族でにぎわっていたが、30数年経ってほとんどの住人が夫婦二人となり、何かあった時に**どこまで協力し合えるか不安が増**ってきている。(60代男性)

退職後、家にこもりがちの方が心配ですが、**どこまでお声をかけたらいいのか**と思う時があります。(50代女性)

Q.住んでいる地域ではどんな活動に参加していますか？

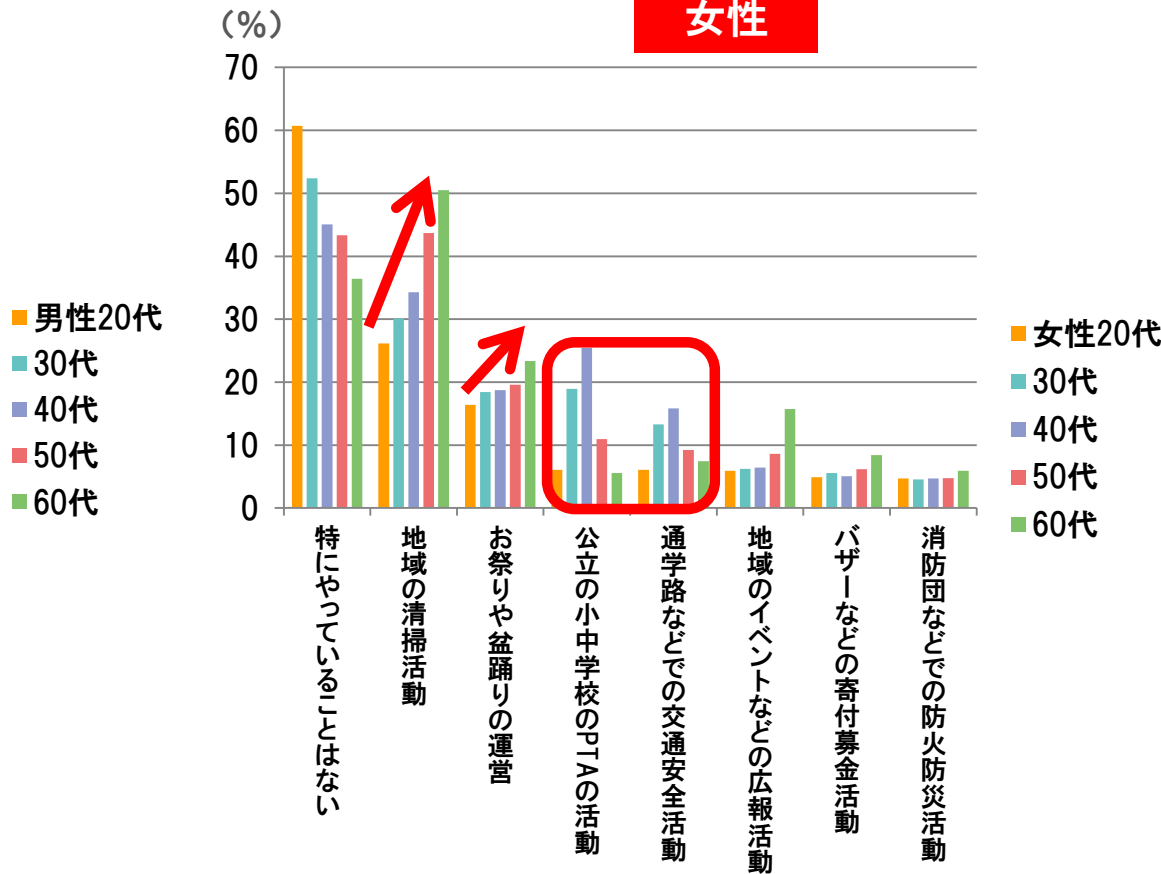
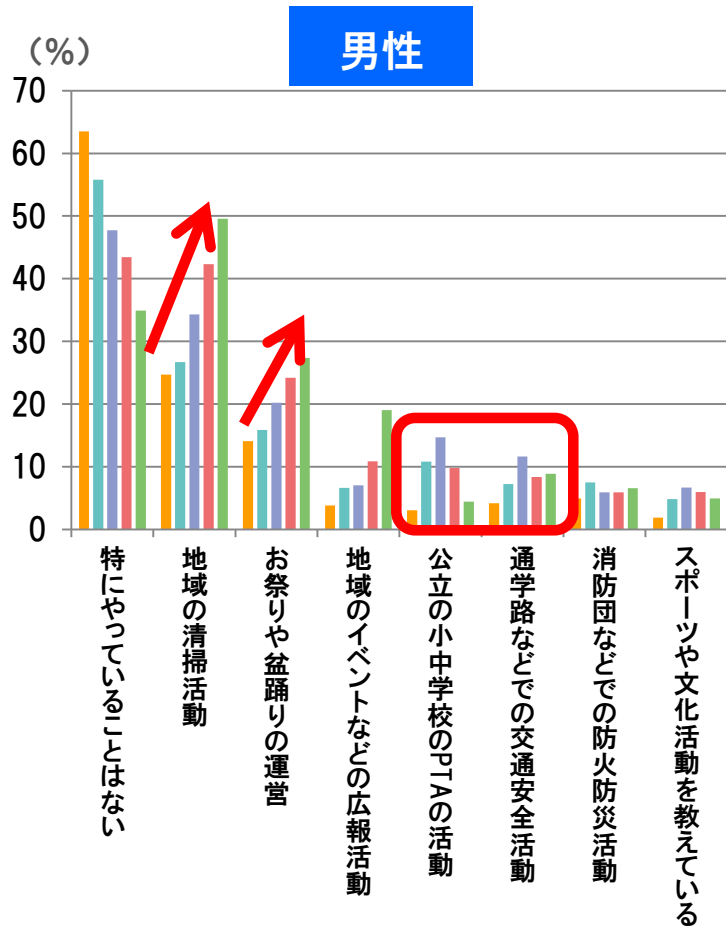
特に地域での活動はやっていないと答えた人は47%、残りは何らか地域の活動に参加をしている。活動の中で最も多かったのは、「地域の清掃活動」で37%、次いで「お祭りや盆踊りの運営」が20%。近所とのつながりが浅い人でも、「地域の清掃活動」には36%が参加している。



Q.住んでいる地域ではどんな活動に参加していますか？（性・年代別）

近所での活動は、男女共に「特にやっていない」と回答する人が多くみられたが、年齢が上がるにつれて、「地域の清掃活動」や「お祭りや盆踊りの運営」に関わる人が増えてくる。また、40代は子供が小中学校に通う時期に、PTAの活動や通学路などでの交通安全活動に参加する人が多い。

参加している地域の活動



Q.あなたが理想とする近所との関係は？（自由回答）

有効回答数 (16519)

発生単語	件数	%
1 関係	4512	27.3
2 挨拶	3660	22.2
3 思う	2488	15.1
4 出来る	2364	14.3
5 ない名詞	2322	14.1
6 助け合う	2085	12.6
7 する.名詞	1967	11.9
8 して	1947	11.8
9 お互い	1851	11.2
10 程度.名詞	1624	9.8
11 困る	1615	9.8
12 とき	1357	8.2
13 離れる	1339	8.1
14 付き合い	1303	7.9
15 良い	1184	7.2
16 過ぎる	1164	7.0
17 する.動詞	928	5.6
18 深い	907	5.5
19 ある.名詞	896	5.4
20 距離感	886	5.4
21 いる	886	5.4
22 人.名詞	885	5.4
23 子供	876	5.3
24 理想	815	4.9
25 あう	770	4.7
26 しない	769	4.7
27 あった	765	4.6
28 干渉	747	4.5
29 何か.連体詞	741	4.5
30 つく	673	4.1
31 声	625	3.8
32 したい	619	3.7
33 気軽	617	3.7
34 会う	574	3.5
35 かける	557	3.4
36 近い	549	3.3
37 距離	509	3.1
38 なる	508	3.1
39 付く	501	3.0
40 顔	494	3.0
41 適度	493	3.0
42 感じる	490	3.0
43 関わり	480	2.9
44 家族	467	2.8
45 必要	464	2.8
46 浅い	463	2.8
47 助け合い	461	2.8
48 関わる	455	2.8
49 話.名詞	421	2.5
50 無い	419	2.5
51 協力	413	2.5
52 立ち話	407	2.5
53 深入り	402	2.4
54 付き合い	398	2.4
55 よい	387	2.3
56 持つ	382	2.3
57 災害	368	2.2
58 相談	304	1.8
59 遠い	301	1.8
60 交わす	279	1.7

最後に、理想とする近所との関係を聞いたところ、一番多かったのは挨拶を交わし合う関係。挨拶を交わす関係といざという時に助け合える関係が近く、お互いの存在を知っていて声を掛けられる程度の距離が丁度良いと感じている人が多い。相互扶助の精神は大切にしつつも、行き過ぎた干渉を敬遠する声も多く見られた。

